

# 柔軟かつ適切な対応を



熊本市南区の実証実験

## 地域公共交通まちなかエリア実証実験

Q コミュニティバスなど、まちなかエリアの実証実験はどのような運行形態を考えているのか。

A 巡回バス、巡回タクシー、デマンドタクシーの3案を交通事業者などの意見を聞きながら絞り込み、公共交通会議の中で示していく。

意見 AIを活用したデマンドタクシーの取り組みが県内でも進んでいる。そうした事例を参考に実情に合った仕組みを作ってほしい。

## 空港ライナー利用者の声をどう受け止めるか

Q 「空港ライナー」を利用しようとしたところ、飛行機の搭乗者を優先します。と案内され、キチンと周知してほしかった」との意見があった。柔軟に対応できないか。

A 状況に応じ搭乗者が優先されることもあるが、新空港は地域密着型を目指し搭乗者以外の方の利用も重視した取り組みも進めており、利用方法の周知も含めて取り組む。



航空機利用以外の対応も



「つくる責任つかう責任」

## 行政区嘱託員が保有する個人情報の管理要領は

Q 行政区嘱託員が名簿を作成する場合、適切な保管と点検が義務付けられる。その周知は十分だったのか、また管理方法の点検は。

A 個人情報の保護に関する具体的な注意点の明示までは至っていない。具体的に明文化し周知を行う。

また、行政区嘱託員は事務の委託契約をしているので、条例も当然適用され厳格な保管の依頼と定期的な検査方法を検討する。

# 急激な発展に、

## 役場駐車場収益改善と不適切な利用の防止は

Q 役場有料駐車場が160万円の赤字になっているが、元々は違法駐車抑制のためでありやむを得ない。

A しかし、無料開放している場所に、長時間駐車する事案が発生している。これでは赤字になるはずがない。町民からの苦情も上がっていると聞く。対策は。

A 無料時間の3時間に設定や、無料開放スペースのまちなか買物利用者への利便性確保は続けていく。ゲートがない場所の不正利用については外部からの指摘もあることから、町からも指導する。



町有財産の適切な活用を

## 役場総合案内の現状と本来の機能の充実を

Q 役場総合案内内の職員がマイナポイント業務にかりきりになっている。総合案内の機能が十分に活かされていない。改善策は。

A 会計年度任用職員の退職の時期と10月からマイナポイント業務が重なり、総合案内業務がおろそかになっていた。

現在は欠員は解消されており、今後、状況をみながら調整し、受付対応をする。



総合案内カウンター

## 町が保有する財産の貸し付けルールの策定を

Q 町の普通財産の管理に関して、売却を行う場合にはその不動産の鑑定を行う予算が別途設けられるが、貸し付けの場合はまだルールが未整備だ。

A 町として明確な基準の整備方針を持つべきではないか。

A 貸し付けの方法などを定めるため、整理と準備を進めている。

想定される点を考慮し、今は県の計算式を準用しているが、しっかりと整理していきたい。



包括支援センター跡地

# 総務委員会レポート

# はっ てん 発展のために

## 町に活力と賑わいを

◎ 地藏祭は実行委員会形式で行っているが、実質的には商工会が実施しているため、何かあった場合に責任が取れる人がいない。  
万燈会部分だけを外部に出したとして、他の部分を町の主催として実施することにより、責任の所在や花火の規制を解決でき、町中心部の人だけの祭りではなく、町全体の人が楽しめる印象となり、まとまりが出るのではないかと町も実行委員会に入り協議しているが、今回の意見を踏まえ検討していく。



万燈会供養の様子



収穫されたからいも

## 大津特産のからいもを守るために

◎ かんしよ基腐病対策の補助金について、今後も苗の消毒に補助を行うのか。

◎ 町では、基腐病対策協議会を立ち上げ、3年間補助を行ってきた。

協議会から事業継続の要望があり、引き続き苗及び苗床の消毒にかかった経費の2分の1の補助を考えている。  
また、対策に効果のある農薬があれば、支援拡充を行っていく。

# こん ご おお づ まち 今後の大津町の

## 経済建設 委員会 レポート



室工業団地

## 工業団地の整備計画は

◎ 熊本市は工業団地を令和8年度から操業開始とあつた。

大津町ももう少し早く完成できないのか。

◎ 工業団地は、1カ所は直営だが、もう1カ所は民間主導で取り組みたい。関係法令などもクリアしながら、早期に取り組んでいく。

## 企業誘致の状況は

◎ 企業誘致の状況について、問い合わせ件数56件のうち立地数が14件とあつたが、残りの立地に至らなかつた理由は何か。

◎ 土地の広さや形状、価格などが企業側の方針に沿わなかつたことが主な要因だと考へる。分譲開始まで時間はかかるが、民間の力を借りながら、企業誘致を行う。



企業誘致のパンフレット

## 工業団地分譲開始後の取り組みは

◎ 分譲は4年後だが、それまでに他の市町村に進出を検討している企業を引きとめる策を考えているのか。

◎ 既に他市町村に立地された企業でも、更なる増資を検討される場合があるため、動向をしっかりと把握し、町の優位性をアピールしながら、引き続き企業誘致を行っていく。



電門ダム (菊池市)

## 農業用水の確保は

◎ 電門ダムの水は農業用水として使用されている。昨今の報道では、工業用水としての利用も検討されているとあるが農業用水への影響はないのか。

◎ 農業用水への影響については、県企業局などが分析を行うと思われる。  
農業用水の割当て分を使用すると影響が出るため、調整されると考へている。



企業振興課

# たい おう と く 対応した取り組みを



学童のイメージ図

## 急な人口増にも対応 できる施設の整備を

○ 護国小学校周辺でも宅地の開発が進んでいるが、今回の40人2クラブで対応できるのか。

○ 人口増で、5・6年後に新たに整備するようになることになると税金の無駄にならないか。

○ 国の補助などでは事前には大きめの施設を整備する考えは基本的にはないが、今後は人口増の兆候を注視し、急激に人口が伸びるということであれば設計段階で検討していく。

## 今後の図書館運営について

○ 近年開館された図書館では、本を借りるという考えから、コーヒーを飲みながら会話をしたりとコミュニティの場へ変化しているが、今後の運営や管理方法についての考えは。

○ 図書館がコミュニティの場として求められていることは承知している。席数が不足した際は集会所も開放し対応しているが、今後は、館内での飲食も含め、利用者の意見を聞き、管理についても検討したい。



おおづ図書館



庁舎に揚げられた応援横断幕

## 町を挙げて応援する 取り組みを

○ 全国大会出場報奨金は沖縄県も対象とするよう見直されたが、他にも拡充している点はあるか。

○ また、横断幕などを庁舎に掲げ、町を挙げて応援する取り組みが必要ではないか。

○ オリンピックや世界選手権など大会ごとに金額を分けて交付できる基準を設けた。また、横断幕についても要綱を定め、オリンピックなどは町が作成し掲示するが、全国大会などは掲示場所を提供する方向で整理している。

## 公平な事業に向けた 取り組みを

○ 金婚表彰事業について、対象者が申請しないと記念品がもらえないのは不公平ではないか。

○ 対象者への周知については、町の広報や主催者である地元新聞社が行っている。町では対象者の把握は難しいが、申請を忘れた人が翌年度に申請されても受付し、対応している。

# じ だい な が へん か 時代の流れと変化に

## 文教厚生 委員会 レポート



ふくしの相談窓口

## 職員との連携は万全か

○ ふくしの相談窓口で配置している委託先と役員職員との連携体制はどうなっているか。

○ 社会福祉士や相談支援機関などでの実務経験者を配置している。複雑化、複合化する相談が増加する中、専門的知識やノウハウを有する事業者と、現場職員が役割分担をしながら、連携を密にし、町民に寄り添った相談支援を行っている。



シルバー会員による作業

## バックアップ体制を 丁寧に

○ シルバー人材センターについて、コロナ禍や燃料、機械器具の価格が高騰する中、実績状況は。また、町に対する要望などはないのか。

○ 令和3年度の会員数は約3百人で一人当たりの平均月額は約3万6千円となっている。物価高による要望などは受けていない。

○ センターの努力で県内でも会員拡大率は高いレベルであるため、今後もヒアリングを続けていきたい。



大津町金婚夫婦表彰式